

(3) 授業実践Ⅰ 本研究の視点を取り入れた最初の題材 学級活動(1)『みんな笑顔集会』をしよう

ア 本題材における研究の視点から見た手立て

(ア) 指導過程の充実の視点から

○計画・立案の過程で行う計画委員会において、議題や提案理由、柱を決めるとともに、話し合う内容を絞り込むために、プログラム案、役割案を作成します。昼休みの計画委員会で話し合ったことは、司会者グループが帰りの会の「ミニ学級会」で提案し、学級全体で決定しておきます。そうすることで、議題や提案理由についての理解を深め、学級の問題を共有します。

○話し合い活動の柱2において、役割分担についての話し合いを設定します。最初に、自分が担いたい役割とその理由を学級会ノートに書かせます。自分のよさや可能性を生かす視点から役割を希望させることで、自分の活動の目標をもたせます。話し合いを通して役割を変える際も、納得して変わることによって役割への責任を促します。また、集団決定に関わって決まった自分の役割について、個人で目標を自己決定させてから実践に向かわせます。準備活動の最初には、係ごとに話し合う時間を設定し、係内で自分が担当することを確認させます。

○集会活動後の帰りの会において、個人の目標について振り返らせます。また、「あいあい会議」においては、友達の活動のよさを「あいあいカード」に記し、届け合うことで、互いに認め合わせます。さらに、もらった「あいあいカード」を紹介し合わせることで、活動のよさを共有させます。

(イ) 道徳的価値を意識させる視点から

○計画委員会において、提案理由を決める際、教師のアドバイスによって、道徳的実践につながる道徳的価値が明らかになるようにします。児童に、集会の成功のために必要なことは何かを問うことで、「協力する」という道徳的価値に気付かせます。

○役割分担において、自分のよさや可能性を生かすという視点をもたせた上で、希望の係を決めさせます。「自分のよさを生かす」「挑戦する」という宝につながる道徳的価値を意識させます。

○学級会から集会活動当日までの実践活動期間の帰りの会に「よさ色見つけ活動」の時間を設定します。自他の活動のよさを様々な角度から見付けさせるために、その人らしいと思えるよさを見つけたときの「らしさの発見(ピンク)」、知らなかったよさを見つけたときの「新しい発見(黄色)」、成長したと感じるよさを見つけたときの「のびの発見(水色)」を観点としてもたせます。見つけたよさは、「よさ色通帳」に記録させます。表1「意識させたい道徳的価値」と児童の「よさ色通帳」の記録を照らし合わせながら、活動のよさに含まれる道徳的価値について記述している部分に、アンダーラインを引き、コメントを添えます。

○振り返りの「あいあい会議」では、児童が見つけた活動のよさを価値付けるとともに、表1「意識させたい道徳的価値」の言葉に置き換え、活動のよさを道徳的価値としても確認し合わせます。

イ 活動の実際

学級活動の充実のための手立て…

道徳的価値の意識化のための手立て…

過程	児童の主な活動と教師の働き掛け	時数	
計 画 ・ 立 案	<p>計画委員会</p> <p>○議題案を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会者グループに、議題箱に入れられた議題提案カードから議題を選ばせる。 ・提案者と一緒に提案理由が充実するように考え直させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今まで2回は、「みんなで作ってみたい」をしたから、今度は、「みんなで作ってみたい」にしよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「みんなが笑顔になるように」というのがいいね。もっとなかよくなれそうだね。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>議題 「みんなえがお集会」をしよう。</p> <p>提案理由 学級歌「100%3の○」やクラスマークの誕生を祝って、協力して、みんなが笑顔になれるような集会をしたいからです。</p> </div>	ショート (昼休み)	
	<p>ミニ学級会</p> <p>○議題を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトを使い、提案理由について詳しく伝えさせる。 ・議題にならなかった議題提案カードの内容について、どうするか決めさせる。 	ショート (帰りの会)	
	<p>計画委員会</p> <p>○学級会ノートを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践活動の充実のためのプログラム案や集会で必要な役割を考えさせる。 <p>ミニ学級会</p> <p>○学級会で話し合う内容を確認する。</p> <p>○プログラム案、役割案の承認を得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム案、役割案の承認を取らせ、学級会で話し合う内容を絞るとともに、見通しをもたせる。 	ショート (昼休み)	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">えがおいっぱい集会プログラムは・・・</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>1 はじめのことば</p> <p>2 3の○学級歌「100パーセント3の○」</p> <p>3 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/></p> <p>4 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/></p> <p>5 きねんひんわたし</p> <p>6 おわりのことば</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>司会かかり … 4 会を進める。場のつくりかたをせつめいする。はじめ・おわりのことば プログラムを作る。</p> <p>かざりかかり … 6 だい字「え顔いっぱい集会」を作る。かざりを作る。</p> <p>きねんひんかかり … 6 一人一人にきねん品をつくり、わたす。</p> <p><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> かかり … 6 決まったこと1のお世話をする。</p> <p><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> かかり … 7 決まったこと2のお世話をする。</p> </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">ミニ学級会で司会者グループが説明する際に使ったスライド</p> </div>	<p>1 はじめのことば</p> <p>2 3の○学級歌「100パーセント3の○」</p> <p>3 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/></p> <p>4 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/></p> <p>5 きねんひんわたし</p> <p>6 おわりのことば</p>	<p>司会かかり … 4 会を進める。場のつくりかたをせつめいする。はじめ・おわりのことば プログラムを作る。</p> <p>かざりかかり … 6 だい字「え顔いっぱい集会」を作る。かざりを作る。</p> <p>きねんひんかかり … 6 一人一人にきねん品をつくり、わたす。</p> <p><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> かかり … 6 決まったこと1のお世話をする。</p> <p><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> かかり … 7 決まったこと2のお世話をする。</p>
<p>1 はじめのことば</p> <p>2 3の○学級歌「100パーセント3の○」</p> <p>3 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/></p> <p>4 <input style="width: 100px; height: 15px;" type="text"/></p> <p>5 きねんひんわたし</p> <p>6 おわりのことば</p>	<p>司会かかり … 4 会を進める。場のつくりかたをせつめいする。はじめ・おわりのことば プログラムを作る。</p> <p>かざりかかり … 6 だい字「え顔いっぱい集会」を作る。かざりを作る。</p> <p>きねんひんかかり … 6 一人一人にきねん品をつくり、わたす。</p> <p><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> かかり … 6 決まったこと1のお世話をする。</p> <p><input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> かかり … 7 決まったこと2のお世話をする。</p>		

学級会

※柱1「プログラムの3、4を決めよう」では、劇、宝探しに決めました。

柱2「役割分担をしよう」の話合いの実際

司₁ 次は、柱2「役割分担をしよう」について話し合います。まず、人数を確認します。司会係4人、飾り係6人、記念品係6人、宝探し係6人、劇係7人でいいですか。

C_全 はい。

司₂ では、役割の決め方について、先生、お願いします。

T₁ はい。まず、学級会ノートを見てください。今、柱2には、何も書いていませんね。そこに、自分がやりたい係とその理由を書きましょう。そのとき考えてほしいことを2つ言います。1つ目、みんなにはたくさんのよさがあります。そのよさを発揮できるのはどの係か考えてみてください。2つ目、みんなにはたくさんの可能性があります。この係に挑戦したら、自分が成長できそうだなと思う係がないか考えてください。よさを生かすこと、挑戦することを考えて、自分がやりたい係を決めてください。・・・略・・・

柱2で役割分担について話し合わせ、「自分のよさを活かす」「挑戦する」を意識させました。

抽出児について「よさを生かす」「挑戦する」の視点をもっている児童から1人ずつ抽出児を決めました。

抽出児A(女兒) 記念品係

きょうで、物を作るのがすきだから
(よさを生かそうとしている)

友達への思いやりの気持ちをもっている。
進んで友達と関わってほしい。

抽出児B(女兒) 劇係

人前に出るのはにがてだけど、挑戦しようと思ったから(挑戦しようとしている)

気配りができる。実践を通して、自信をつけてほしい。

※児童全員に柱2を書かせた後、希望の係にネームプレートを貼らせた後、人数が多い係から足りない係へ移動してほしい人を推薦する話合いをさせました。

C_全 柱2を書いて、ネームプレートを貼る。

司₂ 記念品係と劇係が(定員より)一人ずつ少ないです。

C₁ 司会さんは、いろいろなアイデアが出せるから、劇係がいいと思います。

司₃ 分かりました。劇に動きます。(拍手)

C₂ C₄さんは、大きな声が出せるから、劇係が向いていると思います。

C₃ C₄さんは、アイデアがあるし、作るのも上手だから、記念品係がいいと思います。

C₄ 作るのが好きなので、記念品係に動いていいです。(拍手)

C₅ B₁さんは、いろいろ考えるのが上手なので、宝探し係がいいと思います。

B₁ 私は、大きな声を出すことに挑戦したいので、劇係のままだいいです。
・・・略・・・

司₄ 後、劇係から、宝探し係に一人動いてくれたらちょうどです。劇係から宝探し係に動いてくれる人はいませんか。(いないことを確認して)では、どうやって決めますか。

C₇ 多数決がいいと思います。

司₅ どういう多数決ですか。

C₈ 誰が動くか多数決をして、多かった人が宝探し係になります。

C₉ 私は、負けたら悔しいと思うけど、じゃんけんがいいと思います。

司₆ では、ぼくが劇係から宝探し係に動きます。(拍手)
・・・略・・・

友達の役割に対する思いを知ること
で、役割を担う責任を感じさせたい
と考えました。

準備活動

- 自分の係について、準備を進める。
- ・自分の役割についてめあてを決めさせ、「よさ色見つけカード」に記入させる。



集会活動

- 「みんなえがお集会」に参加し、自分の係の仕事を行う。
- ・集会後、振り返りを書かせる。

実践活動中の帰りの会において、毎日、「よさ色見つけ活動」をさせることで、自他の活動のよさに目を向けさせました。

「よさ色見つけ活動」(準備～集会)の方法

役割が決まったとき

- 自分の役割についてのめあてを書く。

実践活動中の帰りの会(「よさ色見つけタイム」)

- 実践活動中の帰りの会に3分間設定する。
- 見付けた友達の活動のよさを「よさ色通帳」に記録する。



「よさ色見つけカード」の掲示

実践する

よさ色通帳に記録すること

日付、よさを見付けた友だちの名前、よさ色、よさ色メッセージ

よさ色の観点

- よさ色きいろ…「らしさ」発見
- よさ色ピンク…「新しい」発見
- よさ色水色…「のび」発見
- ☆様々な角度から、活動のよさを見付けさせるための3観点です。

- よさ色コーナーにある友達の「よさ色見つけカード」に、自分の名前を書いたよさ色ハートを貼る。

実践活動が終わったとき

- 振り返りを書く。

☆学級目標です。児童に、常に意識させたいと思います。

☆学級マークです。多くの場で活用しています。

「よさ色」の見つけ方



自分大好き、友達大好き、気づき、伝え、行動しよう!!
同じ教室で過ごしているから、友だちのいいところに気づけます。気づいて、よさ色メッセージを書き、よさ色カードを貼りましょう。
〇〇さんらしいなあ、〇〇さんってこんないいところがあるんだなあ、〇〇さんって前よりじょうずになっているなあ、〇〇さんはちょうせんしているなあ・・・など気づけるように、すてきな目と心で友だちを見て、いいところを見つけましょう。

児童に示したよさの見つけ方

抽出児A(女兒)の「よさ色見つけ活動」及びめあてと振り返り	
めあて	思い出に残る記念品を作る
よさ色とよさ色メッセージ	ピンク 話し合いのとき、「これはどう?」「これはどう?」と言ってくれてうれしかった。
	みずいろ 前よりもやさしくしつもんするようになったね。
	きいろ 「これは間をあけて、このむきでね。」と言ってくれて、ほっとしたよ。
	ピンク 20分休みも、もくもくと作っていたのですごいと思いました。 他7名分記録
振り返り	がんばりやさんと言われたから、それを生かしてこれからもがんばりたい。
抽出児B(女兒)の「よさ色見つけ活動」及びめあてと振り返り	
めあて	みんなに聞こえるくらいの大きな声を出そう。
よさ色とよさ色メッセージ	きいろ 家でもせりふを考えて来てくれてありがとう。たすかったよ。
	みずいろ 自分の意見を出してくれたから、すてきなものがかんせいしそうだね。
	きいろ みんなのことを考えて、絵をかいてくれたから、きれいにできたよ。
	ピンク 休み時間も進んでがんばっているね。 他9名分記録
振り返り	わたしは、人前に出るのがにがてだから、がんばって人前に立ちたいと思ってがんばりました。これからも、人前に立ってしゃべることにちょうせんしたいです。
振り返る	「あいあい会議」
	○写真を見て、今までの活動を思い出す。 ・計画委員会、学級会、準備活動、集会活動での活動の様子が見える写真を電子黒板で見せ、自分達の活動を想起させる。
	○友だちの活動のよさをメッセージ文にして、「あいあいカード」に記し、届け合う。 ・これまでの活動を肯定的に振り返り、「よさ色通帳」を参考にしてメッセージを書くように促す。
	自他の活動のよさを紹介し合わせ、活動のよさに含まれる道徳的価値に気付かせようと考えました。
	抽出児Aが渡した「あいあいカード」 わたしがリーダーだから男の子に注意しなくちゃいけないと思ったとき、〇〇さんが注意してくれたね。ありがとう。 他1枚
	抽出児Bが渡した「あいあいカード」 自分から進んで宝さがしにかわってくれたからやさしかったよ。〇〇さんのおかげでいいげきができたよ。本当はげき係がよかったのに、かわってくれてありがとう。 他1枚
	○もらった「あいあいカード」を紹介し合う。 ・全員にももらった「あいあいカード」を紹介させることで、集会の成功を支えたそれぞれの活動のよさを共有し合わせる。
	抽出児の発言内容 A児 〇〇さんから「作っているとき、キーホルダーを進んで切っていたので、はやくてがんばっていてすごいなと思ったよ。びっくりしたよ。」というあいあいカードをもらいました。 B児 〇〇さんから「リハーサルのときにやさしく教えてくれてありがとう。相手のことを思っているのがいいよ。」というあいあいカードをもらいました。
	○「学級のよさ(宝)」と言えるものはないか話し合う ・紹介し合った個人や係の活動のよさから、「3の〇の宝」と言えそうなものを理由とともに

